6月定例会

第2回 境港市議会(定例会)会議録(第3号)

議事日程

平成 14 年 6 月 11 日 (火曜日)午前 10 時開議

第1 会議録署名議員の指名

第2 一般質問

第 3 議案第 47 号~議案第 53 号

第4 陳情第3号 大海崎及び森山両堤防の開削を国に対し求める陳情

陳情第4号 食品の安全に係る包括的法律制定と新行政組織設置、食品衛生法抜本改正を 求める陳情

陳情第5号 水産加工業等経営基盤強化に係る陳情

陳情第6号 弓浜半島の水利の慣習を含めた歴史的経緯や地下水の成因等、砂丘地の特性 を的確に把握されたい、外4項についての陳情

陳情第7号 有事法制に反対する意見書の提出についての陳情

陳情第8号 地方分権の推進と自治体財政確立を求める意見書の提出についての陳情

陳情第9号 第 154 通常国会審議中の有事関連法案に対する意見書提出の陳情

本日の会議に付した事件

日程と同じ

出席議員 (18名)

1番	下	西	淳	史	君	2番	石	長	靖	哉	君
3番	永	田	辰	巳	君	5番	定	畄	敏	行	君
6番	松	下		克	君	7番	安	田	優	子	君
8番	長	谷	正	信	君	9番	荒	井	秀	行	君
10 番	渡	辺	明	彦	君	11 番	水	沢	健	_	君
12 番	竹	内	祐	治	君	13 番	南	條	可	代子	君
14 番	植	田	武	人	君	15 番	黒	目	友	則	君
16 番	岩	間	悦	子	君	17番	米	村	_	Ξ	君
18 番	畄	空	研	=	君	19 番	森	岡	俊	夫	君

欠席議員

なし

説明のため出席した者の職氏名

市	長	黒	見	哲	夫	君	助	役	竹	本	智	海	君
収入役	Ę	北	Щ		茂	君	教育長		池	淵	_	郎	君
総務部	長	中	村	勝	治	君	市民生活部	祁長	早	Ш	健	_	君
産業環	境部長	松	本	健	治	君	建設部長		狩	野		宏	君
総務部	7次長	安	倍	和	海	君	産業環境部	邓次長	足	立	_	男	君
建設部	7次長	田	原	万	実	君	・教育事次	欠 ·	門	永	幸	雄	君
総務課	長	門	脇	俊	史	君	財政課長		足	立	明	彦	君
地域振	興課長	下	坂	鉄	雄	君	秘書課長		洋	谷	英	之	君
税務課	長	佐く	木	篤	志	君	分権推進国	宦長	木	下	泰	之	君
健康対	丁策課長	武	良	昭	広	君	市民課長		寺	澤	敬	人	君
通商課	長	Щ	本		修	君	環境防災詞	果長	渡	辺	恵	吾	君
都市整	¥備課長	伊	達	憲力	的	君	教育総務詞	果長	宮	辺		博	君
教育絲	務課主査	渡	辺	憲	_	君							

事務局出席職員職氏名

局 長 武 良 幹 夫 君 議事係長 戸 塚 扶美子 君 調査庶務係長 阿 部 英 治 君 調査庶務係主任 手 島 由美子 君

開 議(10時00分)

議長(下西淳史君)おはようございます。

これより本日の会議を開きます。

本日の議事日程は、お手元に配付しているとおりであります。

日程第1 会議録署名議員の指名

議長(下西淳史君)日程第1、会議録署名議員を指名いたします。

署名議員に、水沢健一議員、森岡俊夫議員を指名いたします。

日程第2 一般質問

議長(下西淳史君)日程第2、一般質問に入ります。

昨日に引き続き各個質問を行います。

最初に、長谷正信議員。

8番(長谷正信君)私は、6月定例市議会に当たり、市政一般について黒見市長の所信を お伺いいたします。

まず最初に、市町村合併についてであります。市町村合併は、できれば期限内に間に合うように推進すべきであります。しかし、それは市民の幸せに直結するものでなければな

りません。現状の合併は財政面や役所の都合で、住民からの希望ではありません。それなりの思想や理想がなければ、単なる結合でしかありません。期限内に合併すれば財政的に15年間優遇措置があるとはいっても、一部負担があり、それが将来の財政負担になるので、一時しのぎにはなっても抜本的な解決にはなりません。それより全額無条件で交付してくれれば、現在の借金を半分以下に減らすことができます。国の財政も破綻している現状で、15年間の保証も怪しいものであり、人口の減少と高齢者増に、さらには税収不足で全く予測のつかない状況であります。合併するなら人口20万以上の特例都市にならなければ意味がありません。次の段階で人口50万の中核都市、仮称中海市の実現が目標であります。

現在の流れでは、西部の一本化は困難で、西伯郡は2つに、日野郡は2つに、米子市、 境港市は不明でありますが、可能性としては西伯郡の一部と米子市、境港市との合併が考 えられております。単独で生き残るとすれば8億の財源不足を、特別職の報酬を2割強力 ットして1億円、職員の1割カットで2億円、職員の定数減30人で2億円、徹底した部 外委託で2億円、そのほかで1億円等で賄い、公共施設も大きいもの、不要なものは壊し て管理維持費を削減し、一方では人口増対策を進め、企業誘致は破格の優遇措置や誘致奨 励金を出して5万人規模になるよう努めなければなりません。

政府は、道州制や都市規模による権限の縮小や、県による事務肩がわり制度の検討に入っているといい、多分、基礎的自治体の規模は村で1万人、町で2万人、市で四、五万人になるのではと思われます。合併問題は重大な問題で、市長も議員も何度も公聴会や討論